

感染症予防対策についての取り組み（NHK交響楽団演奏会 宮崎公演）

以下の感染症予防対策について、ご来場前に必ずお読みいただき、ご了解の上、ご来場くださいますようお願い申し上げます。お守りいただけない場合は、ご入場をお断りさせていただく場合がございます。

なお、これらのお願い事項は、状況により、変更・追加になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

<チケット購入にあたってのお願い>

チケットをご購入頂く際に、下記の要件に当てはまる方は、医師の判断や、関係機関の情報をご確認の上、予め慎重なご判断をお願いいたします。

- ① 基礎疾患をお持ちの方
- ② 政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴があり政府所定の待機期間中である、もしくは待機期間中の当該者との濃厚接触がある場合
- ③ その他体調に不安のある方

<お客様へのお願い(かならずお読みください)>

- ご来場の前に、ご自宅で検温をお願いいたします。
- 以下に該当する場合は来場をお控えください。

・新型コロナウイルス感染症陽性者、または濃厚接触者で政府所定の隔離期間中の場合
・平熱と比べて1℃以上の高い発熱がある、体調不良の症状がある場合
・咳・咽頭痛・味覚障害などの症状がある場合
・政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴があり政府所定の待機期間中である場合
・基礎疾患をお持ちの方や体調に不安のある方は、医師の判断や関係機関の情報をご確認の上、慎重なご判断をお願いいたします。

- 会場入り口で、ご来場のみなさまの体温を、サーモグラフィーカメラや体温計で測定させていただきます。その際に37.5℃以上の体温が測定された方はご入場をお断りします。
- 万が一、ご来場のみなさまの中から新型コロナウイルス感染者が発生した場合には、保健所など公的機関へチケット購入時にいただいたお客様の情報を提供する場合がございます。またその場合、複数枚をご購入いただいた方には、同伴者など、当日ご来場いただいた方の連絡先をお伺いいたします。あらかじめご承知おきください。

- 会場内では、必ずマスクを正しく常時着用し、手洗い、手指の消毒、咳エチケットにご協力ください。
- 感染予防のため休憩中も含め、客席内ではご自身のお席以外への着席はご遠慮ください。
- 入退場時および会場内では、まわりの方々との距離を確保した上で行動くださいますよう、ご協力をお願いいたします。また、混雑緩和のために入退場時に、制限をさせていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- チケットは事前にご購入いただき、必ず発券されたチケットをお持ちの上、ご来場ください。なお、公演当日に残席がある場合、当日券は会場で販売いたします。枚数や座席選択に制限があります。詳しくはNHK 宮崎放送局ホームページでご確認ください。
- プログラムは所定の場所からお客様ご自身でお持ちください。
- 政府や自治体によるイベント開催要件に変更があった場合は、チケット販売の一時停止や入場者数上限の設定等を行います。
- ロビー等では大きな声での歓談はなるべくお控えください。
- 「ブラボー」等の掛け声はお控えください。

- サイン会は実施しません。また、楽屋口での出演者の入待ち・出待ちはお断りいたします。
また出演者への面会やプレゼントもお断りいたします。
-

- ビュッフェおよび給水機の使用を休止いたします。飲食可能なエリアを制限しております。飲食をされる際は、会話は控え
黙食いただくようお願いします。
 - 換気を強化している関係上、空調効果が一時的に損なわれる可能性があります。寒暖に配慮した備えを各自でご準備く
ださい。
 - 会場内で他の公演のチケット販売は行いません。また CD 等の販売もございません。
 - 会場内のドアノブや座席の手すりなどはあらかじめ消毒を実施します。
 - 会場内の常時換気、開場中および休憩中の客席扉の開放など空気の入替えに努めます。
 - スタッフもマスクの着用等、ご来場のみなさま同様に感染予防の対策を行います。
-

- やむを得ない理由で出演者や曲目等が変更となる場合や、公演が中止となる場合がございます。
公演中止の場合をのぞき、チケット代金の払い戻しはいたしません。
-

<出演者・スタッフの感染症予防対策について>

NHK 交響楽団と NHK 宮崎放送局では、すべての出演者・スタッフについて、下記のような新型コロナウイルス感染症拡
大予防策を行っています。

- すべての出演者・スタッフは日常的に感染症予防対策(毎日の検温、マスク着用、手洗い・手指消毒など)を行っています。
 - リハーサル、打合せ、本番すべてのプロセスで“3密回避”を徹底しています。
 - 練習場、コンサート会場、および楽器・備品等の消毒策を実施しています。
 - 入館時(練習場、コンサート会場)はすべての出演者・スタッフについて検温を行っています。体調不良の場合は出演、業務
を見合わせます。
 - 舞台上の楽器配置については適切な距離を確保しています。
 - 管楽器の結露は床に落とさず布、紙などに吸収させています。
 - 舞台上の楽器、椅子、譜面台等の備品や楽譜をセッティングしたり回収したりする際は、特定の人が担当し不特定多数が触
れないようにしています。
-

これらの施策は、クラシック音楽公演運営推進協議会「クラシック音楽公演における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイ
ドライン」(令和 2 年 6 月 11 日制定/令和 4 年 10 月 7 日改定)に沿うとともに感染対策の専門家によるアドバイスも
いただき実施しています。